

粹

前向きに、
楽しく

JCLIFE

2021年
12月号



一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F
TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112 E-mail:ojc@urban.ne.jp Facebook: <http://www.facebook.com/isojcnw>

11月例会

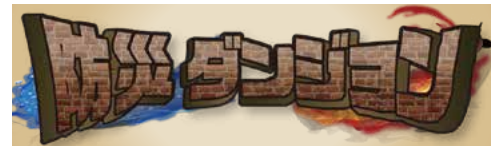
拡大研修委員会の岡本です。去る11月16日に11月例会テーマ「Enjoy! 非対面コミュニケーション！」が開催されました。本例会は、新型コロナウイルスの影響により、ZOOMなどのオンライン会議といった非対面の場でも相手により良い印象を持ってもらう印象力を学んでいただけでも、吉田委員長が考えた最高の例会でした。



打合せの段階からZOOMで行い、例会まで一度も講師の方とお会いすることがありませんでしたが、今の状況が落ち着けば委員長と御礼に伺いたいと思います。

今年は事業の中止などもあり、委員会メンバーが集まったりする場面も少なかったため吉田委員長とのコミュニケーションも取れていませんが、残り少ない委員会でなんとか、仲良くありたいと思っております。

(記事…拡大研修委員会
副委員長 岡本正也)



何を備えておかないといけないのかを、体験し実感できる事業とさせて頂きました。

社会開発委員会で災害に強いまちづくりを実践するために、11月6日(土)に『楽しく学ぼう防災ダンジョン』を開催致しました。尾道市内小学生を対象に保護者と子供が楽しく学べる迷路型防災ダンジョンを尾道駅前緑地帯に設置させていただきました。大人と子供で災害の疑似体験や防災問題を解くことにより、災害時にどう行動し、



疑似体験では3つの体験をしてもらいました。一つ目の台風体験では、風速30mの危険性を知ってもらいました。二つ目の煙体験では、視界が悪く中で子供を連れての避難のしにくさを体験して頂きました。最後に水害体験として、冠水時に底が深いのか穴があるのか分からない中を歩く体験をしていただきました。

子供と保護者が一緒に身をもって体験することで共通認識され記憶に残り、いつ来るかわからない災害に備え、市民の防災意識向上となればと思います。

本事業にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

(記事…社会開発委員会委員長 大池慎三)



上を向こう 尾道 ~show must go on~

11月3日（木）、ベッチャー祭りの賑わいが収まった夜に尾道海岸通り2箇所を夜空に光るバルーンを上げました。

コロナ禍で落ち込んだ霧囲気を、「上を向こう」というメッセージを込めて、少しでも前向きな気持ちになっていただければと思い、実施しました。

まちに出ていくきっかけとなり、自然と人に集まっていたいただき、飲食店の方などからも感謝の声をたくさんいただきました。

未来ビジョン委員会としては今年、2つの事業と2つの例会を担当し、どういった状況でもとの繋がりを大切に、前向きに活動を行って参りました。今後のまちを明るく豊かにする活動に繋がっていくことを願っております。最後に、ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

（記事：未来ビジョン委員会委員長 内海洋平）



啓文社



尾道造船



佐藤工務店

おしごとウラがわ 探検 バスツアー

11月6日（土）、『おしごとウラがわ探検バスツアー！』を開催しました。

株式会社 佐藤工務店様、尾道造船株式会社様、株式会社 啓文社様にご協力頂き、市内小学生30名（4年生～6年生）の子ども達が企業見学・体験に参加してくれました。それぞれの見学・体験に向かうバスの車内では、委員会メンバーによる事前講義（15分程度）を行いました。それぞれの仕事の基礎知識を事前に学ぶことで、企業での学びをより深めることができました。

開会式では少し緊張した表情をみせていた子ども達も、バスの中のクイズゲームで一気に盛り上がり、その日初めて会う子や、青年会議所メンバーともすぐにうちとけることができました。活発で明るい子ども達でしたが、見学中はご案内いただき担当者の方の話をしっかりと聞き、体験中は積極的に取り組んでくれました。楽しい時間の中にも、真剣に取り組む時間、学ぶ時間があり、笑顔溢れる充実した一日を過ごしてくれました。青年会議所メンバーも、子ども達のおかげで事業を心から楽しむことができました。

子ども達にとって、自分たちの住むまちを支える大人達との関わりの中で、感謝の気持ちを育む機会になったと思います。事業実施にあたり、ご指導・ご協力頂きました皆様にご心より御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

（記事：地域教育実践委員会委員長 島田昌広）



『笑顔を繋ごう! おのみち2525プロジェクト』

11月6日(土)に「笑顔を繋ごう!おのみち2525プロジェクト」を、多くの皆様のご協力のもと無事開催させていただくことができました。

本事業は、不安が続く日々が続いていても、「前を向き笑顔で過ごす」ことの大切さを発信し、一人でも多くの方に笑顔になっていただき、尾道青年会議所の組織力をもって尾道を活性化することを目的として実施させていただきました。

この度の事業では、OB特別会員の皆様、現役メンバー、市内企業、団体、一般市民の皆様など多くの方々にご協力をいただき、実施させていただくことができましたこと深く感謝申し上げます。

事業当日午前中は、尾道駅前広場緑地帯にて尾道市民2525人の写真を載せたフルラッピングバスの展示、尾道市立大学生様にご協力をいただきました『尾道を想う』フォトコンテスト授賞式、バスの出発式を開催させていただきました。

午前中は約300名ご来場いただき、多くの市民の方にお越しいただくことができ、ラッピングバスに掲載されたご自身やお子様の写真を見つけた方の喜ぶ姿がとても印象的であり、また、尾道市立大学の学生様が堂々と写真について発表している姿をお届けできたこと大変うれしく思っております。ラッピングバスは、来年の3月末まで、おのみちバス(株)様の路線便として2台が市内を巡回させていただきます。

そして、夜間の部として笑顔の写真を投稿していただいた方、本事業にご協力をいただいた皆様の中から抽選で1,000名以下の方を御招待させていただき『ミュージック花火』をご覧いただきました。皆様が笑顔でお帰りにられる様子を拝見することができ大変嬉しく、何よりも事業を実施させていただけたことに喜びと感謝を感じさせていただきました。

今回の事業を通じて、昼夜と多くの方々に笑顔で過ごしていただくことができた事と感じられ、充実した時間を過ごさせていただきましたことを大変嬉しく思います。

このご時世に、有観客でのイベント形式の事業に挑戦をさせていただき、無事故で終える事ができましたのも、ご協力をいただきましたOB特別会員の皆様、現役メンバーの皆様の多大なるお力添え、ご理解があつてのことと強く感じております。本当に有難うございました。

当委員会としての最後の事業を終えて、尾道青年会議所の力強さ、心強いメンバーの皆様と活動をさせていただいていることの有難さを改めて感じさせていただきました。

今後も尾道青年会議所の一員として精一杯活動に取り組んで参りますので、宜しくお願い致します。

(記事：組織活性化委員会 委員長 山本 恭平)



ブロック活動報告

2021年度広島ブロック協議会 運営専務を務めております
小林暢玄と申します。

2021年度として始動し1年4ヶ月。新型コロナウイルスによる影響を受けながらも、皆様のお陰をもちまして、去る11月23日の会員会議所会議をもって活動自体は無事に終えることができました。ご理解ご協力頂きました皆様には厚く御礼申し上げます。

予定していた事業の内、実施出来なかったものもありますが、「素にして上質」というテーマの下、地域にインパクトを与えつつ、コロナで落ち込む人々の暮らしや気持ちに少しでも寄り添う事が出来たのではないかと感じております。

頂いたご縁に感謝し、この経験をLOMに還元していく所存でございますので、引き続きのご理解ご支援の程お願い申し上げます。

(記事：広島ブロック協議会 運営専務 小林暢玄)



ゴルフ大会

来年度より、岡本正也さんからゴルフ同好会を引き継がせていただく山本恭平と申します。ゴルフ同好会を盛り上げようという一杯取組んで参りますので、ご指導の程宜しくお願い致します。

去る11月26日に、うずしおカントリークラブにて秋季ゴルフ大会が開催されました。

当日は天候にも恵まれ多くの先輩方にご参加いただき、現役メンバーとともに盛大に行うことができました。

今年の接戦を制し、優勝されたのは現役メンバーの岡本正也さんでした。優勝者スピーチではマスクからはみ出そうなくらいの笑顔をごぼされて印象的でした。

正也さん本当におめでとうございます。

次回は春に開催を予定しております。是非、皆様ご参加下さいますよう、御願い申し上げます。



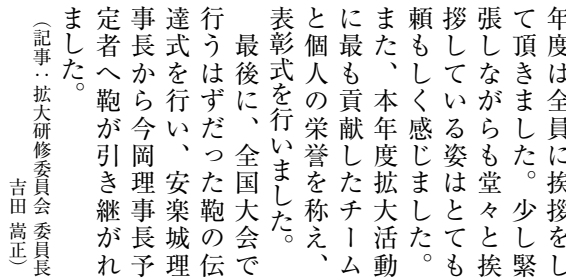
(記事：組織活性化委員会 委員長 山本恭平)

バッジ授与式

11月30日(火)に尾道市役所にて、特別合同委員会を行いました。例年バッジ授与式と拡大表彰は11月例会で行いますが、新たな拡大手法の提案と新しい例会スタイルへの挑戦として完全オンライン例会を行いたいという強い私の想いがありました。そのため、別日を設けて実施させて頂きました。

新入会員が安楽城理事長からバッジを受け取り、尾道青年会議所の仲間に加わりました。例年では代表挨拶を行います。本年度は全員に挨拶をして頂きました。少し緊張しながらも堂々と挨拶している姿は頼もしく感じました。また、本年度拡大活動に最も貢献したチームと個人の栄誉を称え、表彰式を行いました。

最後に、全国大会で行うはずだった靴の伝達式を行い、安楽城理事長から今岡理事長予定者へ靴が引き継がれました。



(記事：拡大研修委員会 委員長 吉田尚正)

Congratulations on your marriage.

11月25日、某所にてフォトウェディングを挙げさせて頂きました。コロナ禍により、ささやかな催しでしたが、逆に2人きりで幸せを噛みしめることができました。この素晴らしい日を忘れず、末永く笑顔あふれる幸せな家庭を築いていきたいと思っております。これからも私達を温かい目で見守って頂ければ幸甚に堪えません。いつかコロナ禍が明けましたら、改めて皆様にご報告する場を設けたいと考えております。

これからもどうぞ宜しくお願い致します。

(記事：政成 啓行)



小西琢真の がっちり



連載「小西琢真の がっちり」は、「私自身の生身の言葉」に焦点を当ててココロのパワーを皆様に届け、メールを送らせていただく企画として、一年前にスタートしました。自身の信念に忠実に、ひたすら好きなことに夢中になって書きました。読んでくださる皆さんの表情は、充実感、幸福感、清々しさにあふれ、自信になりました。度々読者の皆さまに「意欲がわいた」「元気になった」と感想をいただきました。その声に私の方こそ大いに励まされ、感謝と喜びに支えられながら書き続けることができました。

「耳ではなく心に届く話を書け」と尊敬する先輩からいただいた言葉をいまだ模索し続ける日々です。

小西琢真の がっちり は、今回で一旦終了となりますが、読者の皆さまお一人お一人の「心」に届く話を書くことの実現を目指し、あらためて自身の役割を見つめ、続編再開に備えます。

ご協力くださった皆さま、ご愛読いただきました皆さま、長い間、本当にありがとうございました。T ココ

(記事：美ノ上仁孝)